

## 令和 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	自転車を活用した観光誘客事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人ライド長野
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3, 832, 200円 (うち支援金: 2, 956, 000円)

### 事業内容

地元の方々の自転車観光への理解を高めればより多くのサイクリストを呼び込める可能性がある。  
また、自転車で観光を楽しめるアクティビティが増えれば、観光客にも楽しんでもらい、滞在日数も増える。

- ・地元の方々への体験会&講習会の開催
- ・Eバイクで楽しめるルートを開発する。
- ・ガイドツアー (Eバイク・ロードバイク) の開催
- ・Eバイクのレンタル



【Eバイクツアーの様子】

### 【目標・ねらい】

- ①地域の理解が高まる
- ②自転車を楽しむ人が増える
- ③自転車で観光する人が増える

### 事業効果

- ①体験会と講習会を通じて、自転車観光やEバイクの活用方法など、観光に携わる方々と共有ができ、何よりEバイクの楽しさを知る機会となった。
- ②ルート開発をすることで、長野県の自転車観光の魅力を再確認した。またEバイクの活用により、体力差など関係なく多くの人に楽しんでもらえることを実感した。
- ③ガイドツアーの開催を通じ、参加者の体力などをみて、安全に走行させることが大切でガイドの重要性を感じた。
- ④コロナ禍ではあったが、レンタルバイクなどは予定通りとなった。コロナがなければ増やせると感じた。

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

- ・もっと多くの地元の方に理解をしてもらう必要を感じた。
- ・ガイドツアー・レンタルは、ほぼ予定通りだが、コロナの影響を踏まえ、次のステップに進みたい。

### 今後の取り組み

この地域を自転車で楽しんでいただくために、自転車観光に携わる人がもっと多く必要だと感じた。引き続き「地域の理解」を高めると同時に、「ガイド養成」を行い、地域の人材育成にも取り組む。

人材育成だけでなく地域のハード面の充実も課題。Eバイクを取り揃え、ガイドの方々に利用してもらって展開をしていきたい。

新型コロナの影響で飲食業・宿泊業が大打撃となっている。Eバイクを活用し、その方々と連携したガイドツアーやレンタル事業を行いたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある